

8:50~9:00

開会の挨拶 例会長 堀田多恵子(国際医療福祉大学成田病院)

9:00~10:30

シンポジウムⅠ(臨床検査領域講習 予定)

『アフターコロナとVUCA時代の臨床検査』

座長 柳原克紀先生 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 病態解析・診断学分野/長崎大学病院 検査部

清祐麻紀子先生 九州大学病院 検査部

「パンデミック・レガシーを活かして築く持続可能な臨床検査」

演者 上菟義典先生 慶応義塾大学医学部 臨床検査医学教室

「先が読めないVUCAの時代、臨床検査はどう備えるべきか(仮)」

演者 大塚喜人先生 亀田総合病院 臨床検査部

「ネクスト・パンデミックへの備え(仮)」

演者 長尾美紀先生 京都大学大学院医学系研究科 臨床病態検査学/京都大学医学部附属病院 検査部・感染制御部

10:40~11:30

教育講演

『新規技術とこれからの臨床検査』

座長 (未定)

演者 國崎祐哉先生 九州大学大学院 医学研究院 臨床検査医学分野/九州大学病院 検査部

共催(未定)

11:35~12:05

機器・試薬セミナーⅠ

6分×5社

12:15~13:05

ランチョンセミナー

『一生に寄り添うCRP ～来たるCRP発見100周年を見据えて～』

座長(未定)

演者 國松淳和先生 医療法人社団永生会 南多摩病院 総合内科・膠原病内科

共催(未定)

13:15~13:45

機器・試薬セミナーⅡ

6分×5社

13:50~14:30

ポスター・ディスカッション

オーガナイザー (未定)

14:40～15:40

特別講演

『久山町研究からみた予防医学の実際』

座長 高橋 聡先生 札幌医科大学医学部 感染制御・臨床検査医学講座

演者 二宮利治先生 九州大学大学院 医学研究院 衛生・公衆衛生学分野

共催(株式会社シノテスト)

15:50～17:00

シンポジウム 2 (臨床検査領域講習 予定)

『医療 DX に臨床検査は寄り添えるか?』

座長(未定)

「保健医療介護福祉分野の情報化動向と JLAC の運用(仮)」

演者(未定)

「JLACⅡ 付番と採番支援(仮)」

演者(未定)

「臨床検査室における JLACⅡ 採番の実際(仮)」

演者(未定)

17:00～17:15

閉会の挨拶

次回例会長 山下計太先生(浜松医科大学医学部附属病院 検査部)

例会長 堀田多恵子(国際医療福祉大学成田病院)